

## 特別企画委員会

委員長 藤原 嘉文

平成 29 年 6 月 16 日に開催された第 1 回特別企画委員会では、平成 29 年度の活動方針が審議された。8 月末に「国立教員養成大学・学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議報告書」が公表されることから、例年とは異なり、その対応を最重要課題として取り組むこととなった。教大協との共催による 11 月 24 日（金）開催の「これからの附属学校の在り方を考える協議会」に向けて、本委員会は企画検討、及び諸準備に注力することとした。協議の結果、1)「有識者会議」の取りまとめに対する教員の意識を高め、附属学校の特色を明確にする改革を附属学校自らの意思で推進するために、附属学校園の全教員に向けての事前アンケートを行うこと、2) 協議会において先進的取組を報告していただく附属学校園の募集すること、以上を決定し実施作業に入った。

平成 29 年 7 月 17 日（月）に開催された第 2 回特別委員会では、事前アンケート調査の分析及び検討を行い、上記協議会において先進的取組を報告していただく附属学校園の選定を行った。

平成 29 年 11 月 17 日（金）に開催された第 3 回特別委員会では、上記協議会に向けての最終的な打ち合わせを行った。

11 月 24 日（金）に開催された「これからの附属学校の在り方を考える協議会」では、附属学校園設置大学の学長、学部長をはじめ、校園長、副校園長など多くの参加者を得、全ての附属学校園教員から寄せられたアンケート結果の配布、基調講演、先進的な取り組み事例の紹介などを行い、附属学校園の改革を推進することの重要性を再認識する場となった。今後、本委員会では、この協議会を受けての具体的な改革の取り組みについての追跡調査を実施するなど、継続的な活動を行う予定である。